

天津外商投資ガイドライン

天津市商務局 2023年1月





天津は中国4大直轄市の一つとして、首都北京の門戸と言われている。
1,376万人が暮らす渤海湾沿岸地域の経済中心に位置している。

北京から高速鉄道に乗れば天津までわずか30分である。天津は歴史のある町で、現代の多くの出来事がこの町に関係し、近現代100年から天津を眺めるという見方もある。新しい時代において、天津は引き続き発展のモードを転換しながら、新旧のエネルギーの交代を促進し、ビジネス環境の改善を力に入れ、新しい魅力を見せている。





天津は 活力が溢れる町

中国中央政府が天津に与えた開発方針は「一基地三区」であり、つまり先進ものづくり研究開発基地、北方国際海上運輸中核エリア、金融イノベーション運営モデルエリアおよび改革開放先駆エリアである。過去10年間、天津は新しい開発理念を持ち、「一基地三区」の建設を加速し続け、全市のGDPは着実に増加している。近代的な産業システムは日々改善され、経済と社会は全面的に質の高い軌道上を走っている。新時代は天津に新たな活力を与え、京津冀一体化の発展、「一帯一路」の建設、新たな発展モードの確立などの主要な戦略的発展チャンスに巡り合った。立地と交通網の天然的優位性、国内外に繋がる港の優位性、整った産業の基礎の優位性、人材が集まる科学技術と教育の優位性、改革開放的な政策環境の優位性、歴史がある文化の優位性などが質の高い発展の強力なエネルギーとなっている。2022年、全市のGDPは半期ごとに改善し、経済は持続的に回復している。経済の産業構造はより良くなり、経済発展の効率も質もよくなっている。人々の生活は改善され、良い「第14次五ヵ年」計画の初めとなっている。



先進ものづくり
研究開発基地



北方国際海上運
輸中核エリア



金融イノベーション
運営モデルエリア



改革開放先駆
エリア





天津は開放している町

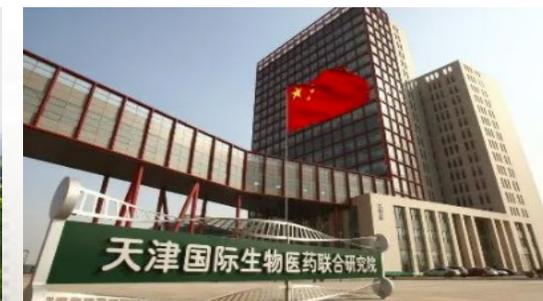
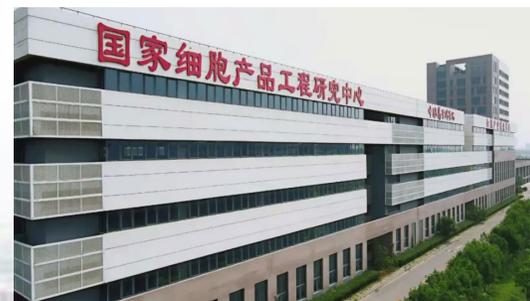
天津は、中国で最初に開放された沿岸都市の1つであり、長い間に中国の開放をリードしてきた。国家自由貿易試験区、国家自主革新モデルエリア、国家レベル浜海新区、天津経済技術開発区、滨海ハイテク区、空港経済区、東疆総合保税區、中新天津生態城高水準効能区と税関特別管理区は、中国で特別経済の地域カテゴリーが最も多い都市の1つである。過去の5年間で、天津は継続的に投資環境を最適化し、外国資本の利用を飛躍的に進めてきた。外商投資の新規企業は 3,997 社、実際の外資の使用額は 238.5 億ドル、年平均成長率は5.3%で、5年間の投資規模は過去最高を記録した。2022年、外資の利用はよい勢いを維持し、年間の外資の実際利用は59億3000万ドルで、前年比で10%増加した。現在、世界トップ500企業の中で、269社がある。日本は天津の最も重要な経済および貿易パートナーの1つである。改革開放以降、次々と日本企業が天津に進出し、まさに「日系企業のメインエリア」である。2022年には、日系企業の実質資本が大幅に増加している。その中で、天津一汽トヨタの年間実質資金は二度と3億9600万ドルに達し、新エネルギー車工場は34万平方メートルの建設面積を追加した。天津と日本の輸出入貿易は活発で、年間貿易額は近年600億元以上を保っている。





天津はイノベーションの町

天津には多くの国家および省市レベルの研究所、工学技術研究センター、企業技術センターがあり、国家レベルの研究機関と国内の高水準の研究開発機関の総数は170を超え、そのうち71が国家レベルの企業技術センターであり、国内の主要都市の中で第三位となっている。高水準の情報技術応用イノベーション産業、合成生物学、細胞生態学、脳とコンピューターの相互作用研究、人間とコンピューターの統合を含む6つの海河研究所の建設により、中国科学院および中国工程院院士、国家傑出青年、長江学者など、3,000人を超える優れた人材が集まれ、130以上の重要なプロジェクトを実施している。社会全体の研究開発投資度は3.66%に達し、全国で3位にランクされた。「天河一号」スーパーコンピューター、曙光コンピューター、飛騰CPU、「銀河麒麟」などの多数の独立したイノベーションの成果は、天津の新しい名刺となっている。





天津は産業の町

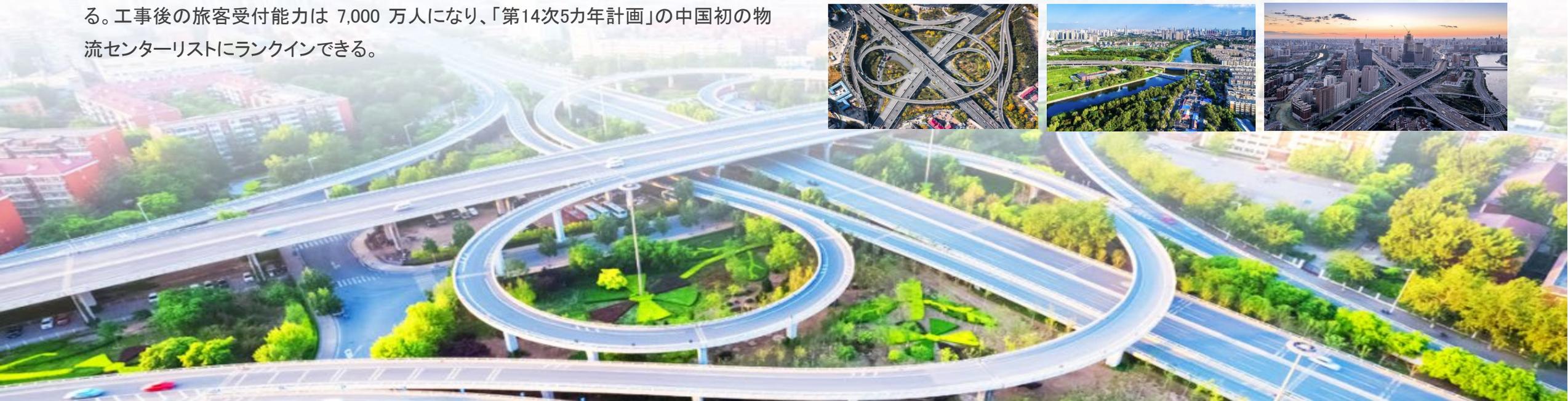
天津は44の主要な産業種類をすべて擁し、中国で最も完全な産業システムを備えた都市である。中国政府が天津を「全国先進製造研究開発基地」の位置を与えた重要な理由でもある。2021年、天津は製造業の高品質な発展のための「第14次五カ年」計画を発表し、「1+3+4」産業システムの確立を戦略的出発点として、ハイレベルな主要製造プロジェクトを設け、実体経済の基盤を強化した。その中で、「1」は人工知能テクノロジー、「3」は生物医学、新エネルギー、新材料の3つの新興産業、「4」は航空・宇宙開発、ハイエンド装備、自動車、石油および石油化学製品の四つの優位産業を指している。同時に、情報技術応用イノベーション産業、集積回路、ハイエンド装備、生物医学などの12の主要な産業チェーンが選択され、市の担当役員が個人的に担当する「チェーンリード制」が実施した。2021年、12の産業チェーンの総生産額は1兆2600億元となり、前年と比べて20.7%増加し、全市範囲の工業生産額の63%を占めた。2022年には成長率が12の主要な産業チェーンの付加価値の増加は、規定された工業の付加価値よりも1.3%と速くなり、日々天津の経済の基盤となっていく。





天津はは世界に繋がる町

天津には中国北部で最大の現代化した総合的な港があり、180以上の国と地域の500以上の港にアクセスすることができる。2022年には、天津港のコンテナ取扱量は2150万TEUを超え、世界第8位になった。現在、港湾産業と都市産業の連合が推進され、港湾経済の発展が加速されている。天津の近代的な輸送ネットワークは縦横に交差し、あらゆる方向に広がっている。天津の高速鉄道、城際鉄道の走行距離は317キロで、密度では全国1位であり、高速道路の累積走行距離は1,355キロで、密度では全国2位である。天津滨海国際空港は、中国の主要空港であり、主要な航空貨物センターの1つである。現在、第3段階の再建および拡張工事を実施している。工事後の旅客受付能力は7,000万人になり、「第14次5カ年計画」の中国初の物流センターリストにランクインできる。





天津はは商売繁盛の町

天津は貿易で繁栄し、近代には「北天津」「南上海」が有名でした。現在、天津は国際消費センター都市と地域ビジネスセンター都市を目指して建設し、新しい産業モード、新しい発展モデル、新しいブランドを積極的に導入し、国際的な消費先として育成している。貿易センターと商品流通のコア機能を強化するために、全力を尽くしている。そして、国内外を繋ぎ、商人が集まる新しいビジネス展開パターンを作り上げている。中央ビジネス地区(CBD)、金融街、天開高等教育科技園区、海河流林「設計の都」核心区の高水準の計画と建設を進めている。現代ビジネス、特色がある金融機関、本社経済、ハイエンドビジネス、航空配送サービス、文化的なデザインなど産業が集中し、産能のパワーアップを目指している。





天津は 住み心地がいい町

天津は都市として建設され、600年以上の歴史を持っている。山、川、湖、海、湿地などの豊かな生態系資源を持っている。その歴史と文化の中で、多くの有名な文化人を生み出していた。また、800以上の歴史的建築が保存され、「国際建築博覧」として知られている。近年、「871」重要な生態プロジェクトの建設が継続的に推進され、875平方キロメートルの湿地保護、736平方キロメートルの緑の生態バリア、153キロメートルの海岸線の総合管理が含まれ、都市の田園風景を力を入れて作り、起業家のための快適な生活環境を整えている。イタリアン風繁華街、金街、五大道を含む8つのランドマーク商業地区を建設し、観覧車、水滴、奥城などの30以上のナイトマーケットが育成され、都市の人間味が持続的に豊かになっていく。我々は常に投資家を最も尊いゲストと見なし、手続きがスムーズにでき、法的に治安がいい、強いコスト競争力がある一流のビジネス環境作りに取り組んでいる。外商投資法の徹底的な実施、外商投資に対するバリアの除去、取り扱いの確約、受け入れの寛容処理、並行処理、ワンストップ処理、省をまたがる手続きなどの積極的な推進を通して、外資系企業のオンライン手続きの利便性を大幅な向上している。外資企業に公正、透明、予測可能な市場環境を積極的に提供し、外資企業が法律に基づいてさまざまな支援政策を平等にアクセスできるよう、基準の策定と政府調達に平等に参加できるよう努める。中国の権威がある組織が発表している「2022年中国都市商業活力環境競争力のランキング」において、天津は中国の台湾、香港、マカオとも含めた291の都市の中でトップ10にランクしている。



ご臨席の皆様がこれから天津に注目し、天津に投資し、天津と力を合わせて、共に発展することを心から願い、歓迎しております。
我々は企業の方々と投資家の皆様に高品質なサービスを
全力で提供しています。

皆様が天津で種をまき、天津で耕し、天津で収穫することを
サポートしていきます。

ご清聴ありがとうございます！

